

2020年2月21日

報道関係者各位

株式会社ツムラ

新型コロナウイルス感染症に関する取り組みについて

株式会社ツムラ(本社:東京都、代表取締役社長 CEO:加藤照和)は、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況を考慮し、下記の対策を行っております。

記

1. 基本方針

当社グループでは、世界保健機関(WHO)や政府などの発表をもとに自社の危機管理基準に則り、対策に関する判断を行っております。今回の新型コロナウイルスの感染拡大に関し、1月22日に中国国内に新型肺炎対策委員会を設置し、2月20日にはリスク管理担当役員を本部長とする新型コロナウイルス対策本部を設置し、対応を進めております。

2. 目的

社員およびその家族、ならびに取引先、患者さま、医療関係者の皆さま等の感染リスク軽減と、漢方製剤等を安定供給し、製薬企業としての社会的責任を果たす。

3. 対策

- ① 日本から中国、中国から日本への渡航を原則禁止。中国から帰国する駐在員については帰国後14日間、出社や関係先への訪問を原則禁止とし、在宅勤務を義務付ける。
- ② 中国のグループ全社に対しては、備蓄していたマスクを配布、毎日の体温測定、手洗いうがいの徹底、マスクの着用など体調管理を徹底する。
- ③ 37度以上の発熱や風邪の症状がある場合は出社禁止とする。
- ④ 医療機関などへの訪問については、十分な体調管理を実施することに加え、訪問先の意向を確認しながら活動する。
- ⑤ 出張は控え、WEB会議などを代替活用する。人が集まるセミナー、会合等は緊急性のない限り参加を見合わせる。
- ⑥ 通勤ラッシュを避けるため、フレックスタイム制を積極的に活用する。

4. 中国グループ会社の状況

中国に所在する当社グループの主要拠点(深圳、上海)は稼働を開始しております。現時点において、製品の安定供給に支障はありません。

今後も各方面からの情報収集を行い、状況に合わせて必要な対応を速やかに実施してまいります。

以上